

近畿第二ブロック 年間テーマ・目標

「温故知新」先人が築いた歴史に
感謝の心を忘れず、新たな時代に挑戦しよう!

同 風

機関紙命名 鵬雲齋大宗匠
題字揮毫 納屋宗淡宗匠
発行所 茶道裏千家淡交会青年部
近畿第二ブロック
発行人 ブロック長
青 山 総一郎



青年部綱領

われわれ茶道を愛好する青年としての
自覚により淡交会の諸活動に協力し、
お茶を通じて良識ある近代人としての
人間形成に努め、同志の結合によって
結ばれた友情と情熱で正しい地域社会
発展のために努めよう。

ご挨拶

ブロック長
青山 総一郎



前期に引き続き近畿第二
ブロック長をさせて頂いた
いております大阪北青年部
の青山総一郎です。

常日頃の私達の活動にご
協力を賜っています。宗家
総本部、近畿第二地区の親
先生、七青年部の皆様には
感謝申し上げます。

今期のブロックテーマは
「温故知新」をキーワード
にいたしました。

新体制を迎えるにあたり、
先輩方が築いてくださった
歴史・組織の守り続けてい
かなければならない部分と
時代の変化に伴い変えてい
かないといけない部分をよ
り自覚していただきたいた
の願いをこめました。

今年度は親先生の多大な

るご協力を持ちまして、近
畿第二ブロック内に沢山の
新入会員を迎えることが出
来ました。ありがとうございます
いました。引き続き今年度
も新入会員の増強により一
層のご協力をお願いいたし
ます。

今年度ブロック事業では、
六月二十二日、二十三日にホ
テル・アゴララリージェン
シー堺にて会員研修会を開催
させて頂きました。百七
十名を超える皆様に参加して
いただきまして大成功に終え
ることが出来ました。

九月二十二日には玉秀庵
にてチャリティー茶会を開
催させて頂きました。六百
名を超える皆様をお迎えす
ることができました。二〇
一年の東日本大震災後、
チャリティーを目的とした
茶会を三年続けて近畿第二
地区の親と子が一緒に活動
を実施していますことを誇
りに感じていきます。

最後になります。来年一
月から青年部新体制の二年
目になります。今まで以上
に親先生方のご協力が必要

となっています。より
一層青年部への関心を高め
ていただくことをお願いい
たしましてご挨拶とさせて
いただきます。

平成二十五年度
ブロック協議会

平成二十五年度ブロック
協議会を二月十一日(月・
祝)太閤園におきまして開
催いたしました。

親支部からは顧問である
池田周弘様、ブロック相談
役の西川宗進先生、地区委
員長の吉田先生はじめ各支
部の幹事長先生方にご臨席
いただきました。開会宣言
に続き、利休居士道歌・こ
とばの唱和、定足数確認、
来賓紹介と協議会が始まり
ました。青山ブロック長を
議長に選出し平成二十四年
度事業報告および決算報告
の承認、二十五年度行事予
定および予算案について提
案し、いずれも満場一致に
て可決を賜りました。

その後、今年度からの新
体制のスタートにあたり顧

平成 25 年度 行 事

- 2/11 第1回連絡会会議
・ブロック協議会 (太閤園)
- 6/22 第2回連絡会会議
・ブロック研修会
(ホテル・アゴラ
ラリージェンシー堺)
- 9/5 第3回連絡会会議
(大阪なんばワシントン
プラザホテル・チャイナテーブル)
- 9/22 チャリティー茶会
(生國魂神社内、参集殿・玉秀庵)

平成 26 年度 行事予定

- 2/11 第1回連絡会会議
・ブロック協議会
(大阪産業創造館)
- 4/27 チャリティー茶会
(生國魂神社内、参集殿・玉秀庵)

問の池田様から貴重なお話
をいただきました。協議会
後は懇親会にて新メンバ
ーの顔合わせと親睦をはかり
ました。お忙しい中ご臨席
いただきました皆様、この
場をお借りいたしました御
礼申し上げます。ありがと
うございました。

幹事長 東野佳奈

平成二十五年度
連絡会会議

第一回は、二月十一日

(月・祝)太閤園にて親支部
からは顧問の池田周弘様、
相談役西川宗進先生にご臨
席いただき開催いたしました。
青山ブロック長の挨拶
の後、今年度からの新体制
へのご助言を頂戴し、九月
二十二日の茶会についての
説明をいたしました。

第二回は、六月二十二日
(土)ホテル・アゴララリ
ージェンシー堺にて開催いた
しました。
総本部より組織部部長
野口耕一様、次長高野寛明
様、全国委員会総括幹事田
中美奈子様、親支部からは
顧問の池田周弘様にご出席
いただき、新体制移行後の
青年部ごとの取り組みにつ
いて意見交換をさせて頂いた
できました。
第三回は、九月五日(木)
大阪なんばワシントンプラ
ザホテル・チャイナテーブ
ルにて開催いたしました。
今回は総括幹事の皆様にも
ご出席いただき、新体制移
行後の運営状況について意
見交換を行いました。ご参
加いただきました皆様あり
がとうございました。

幹事長 東野佳奈

平成 25 年度近畿第二ブロック研修会

「温故知新」～一からうまれる笑顔にチャレンジ!～

平成25年 6月22日(土)、23日(日)
於：ホテル・アゴーラリージェンシー堺

呈茶、開会式、
総本部報告

平成二十五年近畿第二
ブロック研修会が開催され
ました。

受付の後、大阪北青年部
の会員と近畿第二地区学校
茶道連絡協議会のご協力に
よりご参加くださった大学
生の皆様で呈茶席を担当い
ただき、学生の皆様には点
前もしていただきました。

そして開会式では、プロッ
ク顧問の池田周弘様をはじめ
御来賓の皆様からお言葉
をいただき、青山ブロック
長の挨拶とともに二日間の
研修会が始まりました。

総本部報告では組織部部
長の野口耕一様から新体制
の枠組みを活かした今後の
青年部についてご指導いた
だきました。

また、ブロック間交流と
して北陸信越ブロック、近
畿第一ブロック、東中国ブ
ロックの皆様もご参加くだ
さいました。



全体研修

「会員増強と青年部
に対する親支部の取
り組みについて」

近畿第二地区区学校茶道連
絡協議会委員長、大阪南支
部幹事長 林宗由先生より
ご講演をいただきました。

青年部会員を大幅に増強
されたこれまでの取り組み
とご苦労を時系列でユーモ
アを交えて分かりやすくお
話しくれました。

先生の青年部への愛情が
こもった力強いお言葉の数々
は、青年部員一人ひとりの
励みとなりました。



全体研修

「茶の湯の手紙」
巻紙の書き方
(案内状・前礼・後礼)

淡交カルチャー教室講師
の佐山宗準先生に巻紙の書
き方についてのご講演をい
ただきました。

各席には研修委員会手作
りの習字セットが用意され

ており、茶の湯の手紙を書
く時の心得、心構えを教わ
りました。

その後、出席者全員がお
手本を参照しながら実際に
巻紙に書き始めますが、な
かなか上手くいかず、反復
して地道に書き続けること
が肝要だと改めて実感いた
しました。



懇親会・二次会

青山ブロック長の挨拶、
ブロック相談役の西川宗進
先生の乾杯のご発声ではじ
まり、美味しい夕食をいた
だきながら親先生方、そし
て会員同士、親睦を図りま
した。

また、恒例のゲーム大会
では仮装したブロック長の
登場で、大いに盛り上がり、
楽しいひとときを過ごしま
した。

二次会は場所を移し、青
年部チーム対抗ボウリング
大会にて、それぞれ青年部
での結束を図りました。

実技指導

二日目は、今日庵業舩部
高橋宗信先生による濃茶・
葉蓋点前・割稽古の実技指
導が行われました。

普段、何気なく行ってい
る所作や受け答えなどにつ
いても、本来の意味や基本
的な考え方、心構えなどを
お話しいただきました。

また、先生自らお手本を
お示しいただき、それぞれの
意味やお点前の流れをしっ
かり理解することができま
した。



全国委員助言、閉会式

青年部全国委員会総括幹
事 田中美奈子様より助言
をいただきました。

閉会式では淡交会総本部
組織部次長高野寛明様より
研修会の総評として情熱が
人を動かす。情熱を持って
青年部活動に取り組んでい
く、この過程が成長となる
とのお話をいただきました。
また、初の試みとして新
入会員を対象とし二日目の
みの参加枠を設けました。
新入会員の皆様も、青年部
の魅力を感じていただけた
のではないのでしょうか。



研修会スケジュール

- 1 日目(6月22日(土))
12:00~13:30 受付・呈茶
13:30~14:00 開会式
14:00~14:40 総本部講和
14:50~15:20 全体研修
『会員増強と青年部に対する親支
部の取り組みについて』
15:30~17:30 全体研修
講師：佐山宗準先生
「茶の湯の手紙」～巻紙の書き方
(案内状・前礼・後礼)～
18:30~20:30 夕食・懇親会
21:00～ 二次会
(青年部対抗ボウリング大会)
2 日目(6月23日(日))
9:00~11:00 実技指導
(割稽古・濃茶・葉蓋点前)
11:20~11:40 全国委員助言
11:40~12:00 閉会式
12:00 解散

第三回 東日本大震災チャリティー茶会

～とどけ！西から東へ祈りの風を～

平成25年9月22日(日)

於：生國魂神社内 玉秀庵／参集殿

青年として 今為すべくこと

池田 周弘

第三回東日本大震災チャリティー茶会は、近畿第二ブロックで青年部活動を通じ共に知恵を出し合い、汗を流して友情を育んだOB有志が青年部に協力し開催しました。

ブロック内にOB会組織の無い中、各支部の世話役を指名し、数度の準備会議では、道具組みから当日の役割分担まで皆さん青年部の昔に戻り、喧々諤々、声も態度も大きな先輩達に隣で静かに相談している現役は圧倒されると共にあきれていた事と思います。

エンジンが掛かると、そこは百戦錬磨のつわもの達、半年後の茶会当日には、五十名近いOBが準備万端趣向満載の薄茶席に参集しました。

朝礼で、一週間前に被災地岩手県を訪れ、追悼供養と仮設住宅にお住まいの皆さんに呈茶をさせていただいた私と西川宗進さんが、現地で見聞した震災当時の惨状と復興の進まない現状を報告。

OB席の約束は唯ひとつ、「東北の被災者を思い、一碗に心を込めてお茶を差し上げる」こと、OBお手製の板をくり抜いた日本地図に大阪から東日本への祈りが電飾で表され、切り立ての青竹に手作

りの竹細工を添えた秋の野の設えで、茶会が始まりました。

三景棗の松島に想いを馳せ、松の絵のお茶碗には陸前高田の奇跡の一本松をイメージし、星野仙一監督箱の虎の絵茶碗で東北楽天球団の優勝を願い、お菓子は宮城県のおがまと、みち乃くせんべいを使わせていただきました。

大宗匠の「無為無事人」の意味を噛み締め、ご来会の方々と東北の被災地の一日も早い復興を祈り、無事で居られる幸せを語りあう席となりました。

青年部の皆さんが、地域社会への奉仕を最大のテーマとして日頃より活動されている中で、東北への復興支援を続けていることに敬意を表し、その尊い心こそお家元が期待する青年部の進むべき道であり、我々OBが求めてきたものと確信した茶会でした。



青年部席を担当して

第三回目の開催となった東日本大震災チャリティー茶会。過去二回は近畿第二地区、近畿第二地区中学校茶道連絡協議会との三者共催でしたが、今回は青年部OB有志のみなさんにお手伝いをいただきブロック主催で青年部行事として開催の運びとなりました。濃茶席を青年部で薄茶席を青年部OBの先輩方が担当くださいました。



笑顔。私たちのほうが元気や勇気をいただいたと思っただ方も多いのではないのでしょうか？

直前待合には、総本部知新会で被災地に赴かれたブロック顧問 池田周弘様、相談役 西川宗進先生が現地でみなさまから頂戴してきてくださいました寄せ書きをお軸に仕立てたものや写真等を展示いたしました。

寄せ書きには茶会を行う私たちへのエールや東北の青年部の仲間を思う思いがつつられており、先輩方の言葉に胸があつくになりました。

濃茶席のお軸は「心の絆」香合「羅針盤」、チャリティーならではの道具組でした。朝早くから大勢のお客様がお越しくださり、たくさんのお客様の支援を頂戴し厚くお礼申しあげます。この気持ち被災地に届き、復興の一助となることをお祈りしております。



濃茶席会記											
床本	淡々斎筆 月雁ノ繪賛	床	坐忘齋御家元筆 心の絆	花入	備前 坐忘齋御家元箱	香合	遠山透 淡々斎在判箱	風炉先	朝鮮 真形松地紋釜添	長板	黒 與斎造
水指	萩 白釉ノ目 泥筆造	茶入	瀬戸 鴨雲斎大宗匠箱	茶杓	七宝牡丹銀子	茶碗	坐忘齋御家元作 銘望	蓋置	黒 鴨雲斎大宗匠箱	御茶	吉向十三軒造
菓子	縁高	建水	鉾舂 正玄造	御茶	吉祥の昔 浄益造	菓子	吉川園詰 末廣屋製	薄茶席会記	無為無事人	花床	季のもの
花入	龍掛 淡々斎箱	香合	宗淡好在判箱	香合	桑交銀杏 光春造	結果	玉椿枳殻 鴨雲斎大宗匠箱	釜	利休好 霰百會釜	風炉	坐忘齋御家元箱
水指	土面取 鴨雲斎大宗匠箱	薄器	平浅黄交趾 古銅文様	茶杓	三景棗	茶碗	銘銘翔 鴨雲斎大宗匠箱	替	松ノ絵 鴨雲斎大宗匠箱	蓋置	竹 淡々斎在判箱
菓子	しおがま・みち乃くせんべい	器	坐忘齋御家元好在判箱	建水	鴨雲斎大宗匠好箱	唐草彫	唐草彫	唐草彫	唐草彫	唐草彫	唐草彫
火入	南宗寺古材	麦藁手	一閑造	一閑造	一閑造	一閑造	一閑造	一閑造	一閑造	一閑造	一閑造



題字は鵬雲斎大宗匠筆
発行所
茶道裏千家淡交会
大阪四青年部連合会
発行人
会長 熊田 昭夫

ご挨拶

大阪四青年部連合会 会長

熊田 昭夫



大阪四青年部連合会の会長をお引き受けたいし、間もなく一年になります。微力ながら皆様のご期待に添い得ますよう全力を尽くしてまいります。

特に本年は大阪四青年部創立五〇周年記念祝賀会を開催させていただき、沢山の皆様にご参加とご協力を賜りました。お蔭様で大きな問題もなく無事に進めさせていただきました。各幹事長先生はじめ、親先生、そして会員各位のご支援の賜物と心より感謝申し上げます。本当にありがとうございます。教養講座では毎回多彩な講師をお招きし、私自身も



茶人の在り方

宝塚大学大学院教授
倉澤 行洋 先生

三月二十六日

興味深く聴講させていただきました。茶道は、抹茶を飲み楽しむ事に様々な文化が加わって発展してきた事。つまり、茶室や庭など住まいに関する空間、茶道具を選んだり鑑賞したりする工夫、そして懐石料理や和菓子などの食、客人を気もちよくもてなすための作法が融合した総合芸術である事を大変勉強させていただきました。

来年も引き続き、皆様に喜んで頂ける講師陣をお招きし、様々な行事において「客人を気持ちよくもてなす運営」の大切さを学んで参りたいと思います。

今後とも青年部連合会スタッフ一同、努力を重ねてまいります。何卒ご高承のうえご指導ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

第四四九回茶道教養講座は、宝塚大学大学院教授の倉澤行洋先生におこしいいただき、「茶人の在り方」というテーマでご講演いただきました。

茶人の修行の道程を、「守破離」という言葉とともにご説明いただきました。

まずは伝統の型を守ってしっかり覚えこみ、更にそこを抜け出て時代や個性に合わせて自分なりの型を創造し、やがては伝統的な型にも自分の創った型にもとらわれないという無我の境地を目指すのが理想の茶人であるとの、大変興味深いお話を聴かせていただきました。



有斐斎弘道館 特別展覧

六月十六日

京都の御所の西側、歴史ある建物である弘道館にて特別展覧が行われました。まずは濱崎館長から、弘道館の歴史と保存への取り組みについてのお話を伺いました。

講義では、老松副店主の植村様から京菓子が京都で生まれ発展した理由を、歴史や風土を交え写真と共に丁寧にご説明いただきました。

お茶碗にまつわる楽しい逸話をお聞かせいただきました。汗ばむような暑さの初夏の一日でしたが、弘道館のお庭の美しい緑に涼やかさを感じました。手作りのお菓子と、先生方のお話にも、とても思い出深い有意義な一日を過ごすことができました。



その後は先生のご指導の下で三種類のお菓子を作りました。あちこちでご参加いただいた皆さんの楽しい声があがっていました。最後にお茶室に移動して、呈茶を行いました。老松の太田先生から茶室や掛物、



本年度の業躰先生のご講演は、奈良宗久先生におこしいただきました。
 古来どのように季節を捉えていたのかを、古い文献の言葉の中からご説明いただき、四季の移ろいを感じ、取り入れていくことの大切さを教えて頂きました。
 ご宗家での年中行事や月ごとの床のしつらえなども、詳しくご説明いただきました。
 又、その月ごとの行事を変わりなく行い後世に伝えていくには、常日頃から、変わらぬ日々の仕事を大切に積み重ねていく気持ちが大切なのだと教えて頂きました。



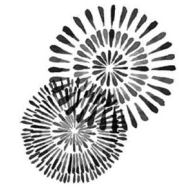
四季のうつろいと
 水屋のしつらえ
 今日庵業躰
 奈良 宗久 先生
 七月十一日



それはそれは、暑い日でした。それぞれの役目を果たしながら、準備万端整えて、大阪南青年部の方々が迎えてくださいました。いよいよ出発です。
 献茶船は小さな船ですが、立派な「献茶船」の旗がはためいて、重要な役目を果たす船であることを示しています。
 熊田会長、津和部長、そして林と、挨拶をさせていただきます。緊張の中、お点前が始まりました。幸いなことに波は静かです。他の船は天神祭のお囃子で盛り上がっています。御鳳輦船と併走しつつ、天満橋を通過。その時がきていつも通りの篝火のお菓子を高坏に、献茶箱のお茶を手際よく渡せることができました。

天神祭お献茶船
 担当 大阪南青年部連絡会
 七月二十五日

大阪南支部 幹事長 林 宗由
 そのあとは、四千発の花火が夜空を飾り、歓声をあげました。
 あとは来賓の大阪東・西・北の各支部の先生方、汗だくでお世話をしてくださいました青年部の方々に感謝し、無事に帰路につきました。



2014年度(平成26年)茶道教養講座予定表

回	月日	演題	講師
457	2月	掛物について	裏千家学園講師 谷端 昭夫 先生
458	3月	香について	香老舗 松榮堂店主 畑 正高 先生
459	4月	裂地について	千家十職 土田 友湖 先生
460	5月	未定	今日庵 業躰 先生
461	6月	能と平家物語	裏千家学園講師 種田 道一 先生
462	7月	利休の逸話	今日庵文庫長 筒井 紘一 先生
463	9月	座禅体験	臨済宗妙心寺派 大本山 妙心寺
464	10月	茶室について	京都工芸繊維大学名誉教授 中村 昌生 先生
465	11月	茶道具について	梅園松籟居 梅園 謹司 先生



(註) 第463回 特別展観は別途料金が必要となります。
 要 項
 日時 毎回講師の都合により決定し、午後7時より8時30分までとする。
 会場 大阪市内の公共施設
 年会費 大阪四青年部会員 4,000円 一般会員 6,000円
 臨時聴講(1回につき) 青年部会員 1,000円 一般会員 2,000円

平成 25 年度 大阪東青年部テーマ

東青年部の新しい一年を全員の力でおすび
感謝の気持ちで歩いていこう



題字は鵬雲斎大宗匠筆
発行所
淡交会 大阪東支部
大阪東青年部
大阪市旭区大宮 4-8-11
内田 直美 方

本年度、大阪東青年部の部長をつとめさせていただきました神藤です。こまめ、多くの皆さんのお力添えをいただいでやってまいりました。本当に心より御礼申し上げます。
私たちは「大阪東青年部の初めての一年を、全員の力をむすび、感謝の気持ちで歩んでいきましょう。」をテーマに、大阪東青年部始まりの一年を活動させていただきました。また、三十五名もの新しい仲間にも恵まれ、大阪東青年部がスタートする礎を築けたこと、ご紹介いただきました先生方に深く感謝申し上げます。貴重な人材をお預けいただきました責任を自覚し、充



ご挨拶
部長 神藤 佳浩

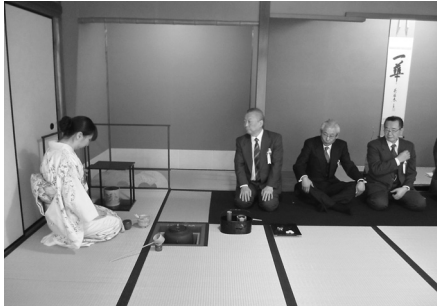
実した青年部にするよう努めてまいります。
来年度は、先生方のご指導をいただきながら、青年部の原点に帰る奉仕の心を学ぶべく親子合同でのチャリティー茶会や、今年入会いただきました皆様を中心にご奉仕茶会など、新しい時代の青年部に向けた活動を展開していきます。
また、本年は大阪支部青年部設立から五十周年という節目の年でもありました。3S運動の「Seize」世界の平和に奉仕するのとおり、すべての人々が「感謝」の気持ちを持ち、合掌する心を持ってた時、必ず世界から争いがなくなり、平和な世の中がくると確信しております。そのためにも青年部メンバーは、自らを高めていくことを通じ、お茶で学んだ精神を社会に発信し続ける使命があるのです。新たな五十年に向け、これからも努力してまいります。
最後になりましたが、平素よりお世話になっております親先生はじめ諸先輩方に対して深く感謝申し上げますと共に、今後とも青年部活動へのご指導ご鞭撻をいただけますようお願い申し上げます。本年度の御礼とさせていただきます。

大阪東青年部として最初の行事である「全体会議と新年例会」を開催しました。
本年度の行事予定等の報告後、和やかに食事をいただきながら交流を深め、二つの青年部が一つとなり更なる飛躍を目指してスタートしました。

全体会議・新年例会
一月二十日(日)
キャッスルホテル 錦城閣



新春茶会
二月二十四日(日)
生國魂神社内玉秀庵



今年も交野支援学校四條
暇校作品展の茶道部のお手伝いをさせていただきました。
生徒さんのひたむきな気持ちや一生懸命なおもてなしの姿に忘れかけていた初心を思い出す機会となる訪問となりました。

交野支援学校訪問
二月三日(日)
交野支援学校四條暇校

日本最大級の食のイベントだけあり、沢山のお客様にご来場いただきました。
皆様に「美味しい」と喜んでいただき嬉しかったです。
皆で力を合わせ、茶道の心をお伝えすることができたと思います。

食博覧会
五月三日(祝・金)
インテックス大阪



作ってほしい」という思いと、新青年部の船出である「新春」のお祝いをテーマに各席趣向を凝らしたおもてなしをいたしました。
当日、青年部会員全員の力を合わせ、親先生・親支部の先生方・OBの先輩方・他青年部の皆様とを「むすぶ」茶会で本年度をスタート出来たことを嬉しく思います。ありがとうございます。
宅間 千加代

老人ホーム訪問

六月二日(日)
特別養護老人ホーム瑞光苑

大阪東青年部になり、初めて瑞光苑のお茶会に参加させていただきました。

「そよかぜ茶会」夏の思い出」というテーマで趣向を考えました。お点前をしている横では、お琴の演奏もあり、その中の曲目にも偶然「夏の思い出」の曲が含まれており驚きました。

今回はじめて半東をさせていただきましたが、緊張し話さないといけない事が抜けていたりした時も、そつと先輩が後ろからアドバイスしていただき何とか無事に終える事ができました。

このお茶会を何度か経験されている先輩方が、お茶の温度や濃さ等に気配りされていてのを見て、おもてなしの心を培っていきたいと思いました。

田中 由起



彩祭茶会

八月四日(日)
大阪美術倶楽部



今回は夏の「祭り」がテーマで、大阪東青年部の彩り豊かな個性あるメンバーが一つになり、盛り上げて行きたい思いを茶会名に込めました。

濃茶席は、透かし籠の花入れや瓢箪等に木地の道具を用い、茶入・黒染茶碗の重厚な落ち着きの中に涼やかさが感じられる取り合わせでお客様をお迎えいたしました。

本席床の「流水無間断」のお軸を見ながら、青年部のメンバーは流水のように少しずつ変わりましたが、本流の雰囲気となりました。本流のお客様を大切におもてなしする心は絶やすことなく、その力となる活動が活発であります事を願いながら、

茶籠作り体験

九月八日(日)
小森商店 南游庵

今回、茶籠作り体験に初めて参加いたしました。

講師の小森先生の丁寧な説明をお聞きしながら、ミシンと手縫いで仕上げました。参加された男性会員の方も慣れない裁縫を頑張られてました。無事完成した素晴らしい茶籠を手にとって、友達と一緒に手軽にお茶が楽しめたらと思います。

お気に入りの茶籠を手にしたの記念写真の後は、茶室にて心のこもったお呈茶。さらに小森先生のご好意で

半東をいたしました。挨拶等、反省続きの自分でしたが、また参加させていただきたく思いました。

井本 恵子



第二回全体会議

六月三十日(日)
弁天町オーク四番街

本年度青年部は三十五名の新入会員を迎えて百十五名となり、全体会議では新入会員の紹介や上半期の報告と彩祭茶会の準備会議を行いました。その後各委員会も開催し今後の青年部事業について話し合いました。

道具の扱いについて

十月二十七日(日)
住之江会館

本研修事業の講師には大阪東支部幹事長であり、青年部のOBでもいらっしゃる藤井宗悦先生をお招きしました。まず始めに青年部に対するアドバイスをいただき、その後軸に始まりお茶碗にいたるまでの道具の扱い・真田紐の結び方の実習という、次の世代に伝えていくために愛情を持ってお道具を大切に扱う事を具体的に教えていただき

いただいた大茶盛は両隣の方に手伝ってもらい、みんなで楽しくいただきました。青年部の皆様の堺でのおもてなし、そしてご指導いただいた小森先生に感謝申し上げます。

前中 依子



きました。

その後、九月に作った茶籠を使って茶話会を開催。まずデモンストレーションとして神藤部長より藤井先生にお茶を点ていただき、その後参加者でお互いに点てあって親睦を深めました。



今後、本日の研修をベラスに工夫を凝らして青年部らしい活動を楽しみ続けたいと思います。末筆ではございますが、青年部冥利に尽きる贅沢な講座をありがとうございました。

伊賀 光希



～Let's enjoy 仲間とともに～



題字は鵬雲斎大宗匠筆
発行所
淡交会 大阪西支部
大阪西青年部
大阪府吹田市春日4-7-1-403
山北 康博 方

ご挨拶
部長
山北 康博



今期より部長を拝名致しました山北康博でございます。

今年から大阪西支部のため、なみはや青年部は、大阪西青年部として新しく生まれ変わりました。

諸先輩方が我々に教え、伝えて下さった『茶道を楽しむ気持ち』を大切にしながら、皆様のお力をお借りしながら取り組んで参りたいと思っております。

今期のテーマとして「楽しんで頂くとともに」joy 仲間とともにと掲げさせて頂きました。茶道そして青年部活動を楽しんで頂くことはもちろん



んのこと、かけがえのない仲間との出逢いや友情を培って頂けるような活動を目指し、次世代に引き継いでいけるよう努めていく所存でございます。

平素より青年部活動にご支援・ご協力頂いております親先生、諸先輩方の皆様に深く御礼を申し上げます。今後とも尚一層のご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

新人説明会
大阪西青年部発足会
二月十七日
大阪産業創造館

二月十七日(日)、大阪市内大阪産業創造館に於いて、新人説明会と大阪西青年部発足会を開催致しました。

新人説明会では山北部長の挨拶、そして角谷委員長より会員開発委員会についてや活動の目的、行事予定などの説明が行われました。

説明会の後、大阪西青年部発足会にご参加頂く皆様に呈茶を行いました。続いて行われた大阪西青年部発足会には、淡交会大阪西支部副支部長 嶋村裕史様、藤原輝之様、村上宗美幹事長、伊藤宗福先生、福原宗寿先生、和泉宗英先生、吉田宗泰先生、赤松宗武先生を来賓としてお招きし、青年部監事小山宗佳先生にもご出席頂きました。



発足会では、嶋村様、村上先生より温かい励ましの言葉を頂戴しました。発足会終了後の懇親会は来賓の先生方を交えて和やかな雰囲気の中、先生方、会員間の親睦、交流を深めるよい機会となりました。

花見茶会
四月七日
豊国神社 秀石庭



歳々万々事楽

第一回 親子交流会 茶杓削り・懇親会

八月十八日
アンビション三和Ⅱ
大阪国際交流センターホテル

親子交流会に久保左京先生お招きし、茶杓削りを行いました。竹の特性を生かした説明は大変分かりやすく作業の仕方を丁寧に教えてくださいました。竹の素晴らしさを改めて勉強させて頂くとても貴重な機会にもなりました。

親先生方も会員も、時間を忘れて夢中になり、思い出に残る作品ができました。懇親会は司会デビューで初々しい荒木委員長のもとオリジナルのビンゴゲームで大いに盛り上がり、笑いの絶えない時間となりました。

ご参加頂いた皆様のお蔭で楽しく充実した一日となりました。

交流委員会 林 勢津子



第一回 大阪西青年部 CHA・チャ・茶

九月二十九日
豊国神社

青年部の茶会「CHA・チャ・茶」に参加させていただきました。

濃茶席の亭主側を今まで経験したことがなく右も左もわからない状態でしたが、前日準備・当日と先輩方が優しく指導してくださり、とても有難く思いました。

また、着物と袴を着ての点前やお運びも今回が初めてでしたので、立居振舞の難しさを実感しました。濃茶席の経験を大学に持ち帰り、今後も精進して参ります。

ありがとうございます。
会員開発委員会
小野 晃信



新体制になった大阪西青年部の初めてのお茶会は好天に恵まれ、門出を祝されているようでした。

豊国神社は毎年新春茶会でお世話になっていますが、この時期に開催させていたたくのは初めてでしたので、どのようにすれば、お客様をおもてなしできるか、前日まで迷っていました。

当日は席入りされたお客様が「これはいったい何かしら？」と設えを眺めながらクイズを解くかのように楽しんで下さったり「青年部らしい趣向ね」とのお言葉をいただき、体の疲れも心の豊かさになりました。また、青年部の皆がおもいやりの心でそれぞれの役割を務め無事に終えることができました。結果力が強まったと感じました。

交流委員会 西尾 牧子

生國魂神社献茶式

十月二十八日
生國魂神社

季節外れの暑さも退き、晴れやかな秋晴れの中、坐忘齋お家様による生國魂神社献茶式が執り行われ、西青年部は、その副席を務めさせていただきました。

お家元様には第一席目にご臨席を賜りました。半東の朗らかな笑い声は和やかなお席の様子を伝えて来、裏を務めさせていただいている私共も心むものがありました。

一日を通して多くのお客様に足をお運びいただき、多くのお言葉も頂戴し、今後の励みとなりました。

国際交流茶会

十一月十日
大阪国際交流センター

在阪の留学生をお迎えして大阪国際交流センターにて国際交流茶会を開催しました。

和服の着付け体験やお茶を自分で点てたり、日本文化に触れ楽しんでいただきました。

今後も留学生の皆様が日本文化に興味を持っていただけるような会にしていきたいと思っております。

第一回総会・卒業茶会

十二月一日
芝苑

十二月一日、西天満の「芝苑」にて第一回大阪西青年部総会・卒業茶会・懇親会を行います。

《祝 卒業》

- 飯井 克典さん
- 須賀 美奈さん
- 種谷 真由美さん
- 福田 徳恵さん
- 梅本 麻緒さん
- 西尾 牧子さん
- 山口 加乃子さん

平成二十五年 年間行事

- 二月十七日 新人説明会・大阪西青年部発足会
- 四月七日 花見茶会
- 八月十八日 第一回 親子交流会
- 九月二十九日 第一回 大阪西青年部 CHA・チャ・茶 『一(は)じめ』
- 十一月十日 国際交流茶会
- 十二月一日 第一回 総会・卒業茶会

豊国神社 秀石庭
アンビション三和Ⅱ
大阪国際交流センター
ホテル

大阪国際交流センター
豊国神社

大阪国際交流センター
芝苑

年間テーマ

来南自風薫



題字は鵬雲斎大宗匠筆

発行所

淡交会 大阪南支部
大阪南青年部

西宮市上甲東園 5-6-7
吉田 裕子 方

ご挨拶

部長
津和 邦明



本年度、大阪南青年部部長を務めさせていただきました。津和 邦明でございます。日頃は青年部活動にご協力頂きまして誠に有難うございます。

まずは、本年度の重点項目の一つである新入会員増

平成25年度行事

- * 1月26日(土) 第一回 全体会議と新年会 於 ミュゼ大阪
- * 3月24日(日) 新入会員への説明会 於 生國魂神社 参集殿
- * 4月13日(土) 会員交流事業 於 久保惣記念美術館 他
- * 4月29日(月・祝) 食博覧会 呈茶 於 インテックス大阪
- * 6月22日(土)・23日(日) ブロック研修会 於 ホテル・アゴーラリージェンシー堺
- * 6月30日(日) 大寄せ茶会「ねがい」 於 生國魂神社
- * 7月25日(木) 天神祭献茶船担当
- * 9月13日(金) 住吉大社献茶式 副席担当
- * 9月22日(日) チャリティー茶会 於 玉秀庵
- * 11月17日(日) 七五三茶会 於 生國魂神社
- * 11月23日(土・祝) 茶道裏千家淡交会 大阪支部大阪四青年部 「50周年記念式典」 於 リーガロイヤルホテル大阪
- * 12月8日(日) 総会 於 大阪医科大学

強におきまして、親先生の絶大なるご協力をいただき二一六名の会員の増加となりました。おかげさまで、全国で一番の増加と聞き及んでいます。先生方には心より感謝申し上げます。また、新体制になって初めての「大寄せ茶会」を無事に開催することができました。特に新入会員をお迎えしての運営、さらには従来通りのやり方でいいのか色々悩み事が沢山ありました。しかし、会員同士でしっかり意見交換し、また親先生のご意見を参考にしながら、当日までしっかり積み上げていった結果、大盛況の内に終える事ができました。本当にありがとうございました。



四月十三日(土)、会員交流行事「久保惣記念美術館鑑賞と親睦会」が行われ、親先生、新入会員、継続会員、総勢四十名の参加となりました。

会員交流事業

四月十三日(土)

久保惣 記念美術館 他



貸切バスの中で自己紹介を行いながら、和泉市にある久保惣記念美術館へ向かいました。明治より綿織物業を営んでいた久保家の美術品を中心に展示されており、国宝や重要文化財との出会い、日本庭園と茶室を散策したりと、静かで贅沢な時間を過ごすことが出来ました。古民家「そよ風」では、美味しい食事に会話が弾みました。その後も、色々な人と交流が出来るようグループに分かれて、片木作り、呈茶を行いました。



檜を鈍でへぐ作業はどんな干菓子器ができるかと思うと楽しく、檜の神聖な香りに癒されながらいただく干菓子と、盆略点前での一服は格別なものでした。新入会員の方から「最初は不安でしたが、とても楽しかったです。」との言葉に、これからの青年部活動がより明るく充実したものであると感ずると感じ、新体制スタートに相応しい交流行事となりました。これも青年部を温かく見守って下さっている親先生のご指導、ご協力あつてのことです。心より感謝申し上げます。親先生方、皆様、有難うございました。 奥野 博恵



大寄せ茶会
ねがい
 六月三十日(日)
 生國魂神社

私は、生國魂神社にて六月三十日(日)に行われた青年部大寄せ茶会「ねがい」のお手伝いをさせていただきますました。

お茶会の趣向について話し合う会議に参加させていただいたり、部員で協力して作った箸入れを点心席で使っていたりいたしました。また、青年部の皆様が前日に檜を切られて制作されたへぎの干菓子器の素晴らしいさや、お点前をなさるお二人がシंकロしてお茶を点てられる趣向の斬新さなど、端々まで行き届いたお茶会に感激いたしました。また、私自信もお点前するという大役をいただき、緊張しましたが、多くの先生方にご指導賜り、無事終えることができました。

ご指導、ご鞭撻くださいました先生方、青年部会員の皆さま方に、心より御礼を申し上げます。

このような貴重な経験をさせていただいたことに、心より感謝いたしますとともに、たゆまず、学び、そして感じとり、ますます茶道に精進して参りたいと思っております。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

東堂 まりえ

天神祭献茶船

七月二十五日(木)

今年の献茶船は大阪南青年部が担当でしたので、学生で新入会員の私もスタッフとして参加させて頂きました。

当日は三十五度を越える暑さの中、汗だくになって献茶船の準備をしました。献茶船には十六名の来賓の方々とスタッフ二十二名が乗船しました。

午後六時、御神霊の座乗する御鳳輦船に続いて献茶船も出航しました。

私にとって初めての献茶席なので、厳かな雰囲気緊張しました。御鳳輦船に献茶箱と菓子高杯を献じ、献茶は無事終了しました。来賓の方々にお茶を呈し、私達もお茶を頂きました。緊張のあと船上で頂くお茶は格別でした。御鳳輦船と共に航行する献茶船は、船渡御観覧の特等席でした。天神祭を初めて観た私は祭の盛大さや人々の熱気に圧倒されました。



住吉大社献茶式

副席担当

九月十三日(金)

九月十三日(金)住吉大社においてお家元による献茶式がおこなわれました。

当日はまだまだ残暑の厳しい日でしたが、お家元がお席に入られると、汗も引くほど凜とした緊張感が伝わってきました。そんな中、お家元による穏やかなご挨拶があり一気に空気が和みました。

青年部は副席を担当させて頂きました。お家元がお席に入られた時、お点前は新入会員の学生さんがされました。堂々と落ち着いた様子で、半東さんは姿勢をピシッと正して美しく、お二人の呼吸がピッタリ合っていて、お運びをしながら少し拝見した時、とても綺麗だと感じました。私も今年入会させて頂いたのですが、お点前の機会をいただきました。初めてのことでとても緊張しましたが、素敵な経験をさせて頂きました。

今回、めったに体験できない献茶船に乗せて頂き、感激しています。野外でも船上でのお茶会は興味深いものでした。貴重な機会を与えて下さった皆様、有難うございました。

黒田 亮介



お菓子は格調高く、紅白の御紋菓のお干菓子でした。私は今年入会したばかりでまだまだ分からないことも多々ございますが、頼もしい先輩方の近くで教わることができ、安心しておもてなしの心を身につけていきたいと思えます。

住吉大社献茶式にほんの少しですが携わることができて、とても光栄です。貴重な体験をさせて頂きました。

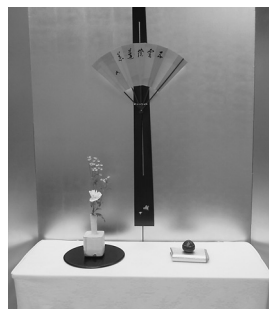
ありがとうございます。

竹内 加奈

祝 卒業

- 中谷庄司朗 相談役
- 島田 真輔 相談役
- 早田 清美 さん
- 山尾 千智 さん
- 吉村美智代 さん

ご卒業おめでとうございます。長い間、青年部活動にご尽力下さいましてありがとうございます。今後ともご指導のほど、よろしくお願ひ申し上げます。





題字は鵬雲斎大宗匠筆
発行所
淡交会 大阪北支部
大阪北青年部
大阪市天王寺区勝山2丁目1-2
岸本 迪子 方

ご挨拶

部長 松山 大祐



年間テーマ 調和 ハーモニー

新青年部となり、あっと
いう間に一年が経とうとし
ています。

今年のテーマ・調和(ハー
モニー)のとおり、なにわ
津・天神そして新入部員と
がうまく交わり活気のある
青年部となることを目的と
しスタートしましたが、振
り返ると目の前の行事・事
業をこなすの目いっぱい
でした。また、部員数が倍
以上に増え新しい組織とし
て活動する中で私自身の判

春の茶会

大阪美術倶楽部
三月二十四日

断ミスもあり、改めて「青
年部とは、青年部らしさ」
を見つめなおす機会が増え
ました。そうした中、幹事
団を筆頭にスタッフのみな
さんは本当によく頑張っ
てくれました。おのずと各々
の部員の方も新人と交わり
ながら持ち場をしっかりと
こなしてくれました。おかげ
で、少しずつ新青年部の形
が整いつつあると感じてい
ます。

残りの一年は行事・事業
の数を減らし、一つ一つの
事案にゆとりをもって考え
ていきたいとおもいます。
また、北支部親先生・学校
茶道との交流をお願いし、
親子交流事業・青年部育成
委員会の開催、学茶茶会と
のコラボをしていただき、
ご指導・助言をいただきな
がら、「青年部に入ればもっ
とお茶が好きになる」そん
な青年部になるよう部員の
みなさんと共に努力してま
いります。

親先生・諸先輩、今後も
ご指導ご鞭撻の程よろしく
お願い申し上げます。

去る平成二十五年三月二
十四日、大阪美術倶楽部に
於いて大阪北青年部による
春の茶会が開催されました。
本年より天神青年部とな
り合併し、大阪
北青年部として活動する最
初の茶会でもありました。

また、私にとっても青年部
に加入して初めての茶会で
した。この度の春の茶会
は、濃茶席の担当は男性を
中心とした構成になりました。
「お点前とお運びは男
性のみで行いたい」という
思いが実現した形でした。

男性のみなので人数的に上
手く回るか不安だったので
すが、蓋を開けてみると経
験豊富な先輩方ばかりだっ
たので杞憂に終わりました。
私はというと、なんとか足
を引っ張らないように立ち
回るので精一杯でした。

ようやく慣れてきた頃に
は茶会の終わりが見えてき
ていました。濃茶席の床に
掛けられた「無事」に込め
られた想いを噛み締めた瞬
間でありました。前日の準
備から参加したのですが、
茶会を開催するのは大変な
ことだと改めて痛感しまし

た。それと同時に今まで先
生方や出入りの業者さんに
どれほど助けていただいで
いたのかを思い知らされま
した。

この度の春の茶会を開催
するにあたって、企画・立
案の段階から携わっていた
先輩方の苦勞は計り知れま
せん。また、陰ながらご助
力いただいた先生方の支え
なくしては行うことはでき
なかつたはずで。多くの
方々のお力と支えに深く感
謝致します。これからは私
も青年部の一員として、活
動の一助となるよう努め
てまいります。私にとって
この度の春の茶会は、青年
部の一員として自覚が芽生
えるターニングポイントと
なりました。

(水谷 俊彦)



青年部のお茶会のお手伝
いをさせて頂くのは初めて
の経験だったので、と
ても勉強になり、楽しく過
ごさせて頂きました。

初めは緊張と不慣れなこ
とからバタバタとしてしま
いましたが、徐々にテンポ
良くスピーディーに出来る
ようになりました。気持ち
に行動が伴わずどうしたら
良いのかと思うこともあり
ましたが、始めは出来なく
ても経験するということが
大切だと感じました。

ご迷惑をおかけしたこと
もあったかとは思いますが、
早くお役に立てるように頑
張りますので、これからも
よろしくお願い致します。

(川島 沙織)



水無瀬神宮献茶式

水無瀬神宮
四月五日



(岡田実沙子)

青年部入部一年目に、水無瀬神宮のお献茶の副席のお手伝いをさせて頂いたという幸運に恵まれ、親元を離れ、青年部の諸先輩方と共に貴重な経験をさせて頂いた事が出来ました。御宗家の方々が臨席される事、会場の広さや屋外でのお茶席である事、立礼席である事等、初めての事ばかりで戸惑う事も多く、先輩方の後ろを付いてまわる事で精一杯でしたが、その中で先輩方の働きを目にし、私も青年部活動を通して多面的に成長していきたいと感じました。

食博

インテックス大阪
五月四〜六日

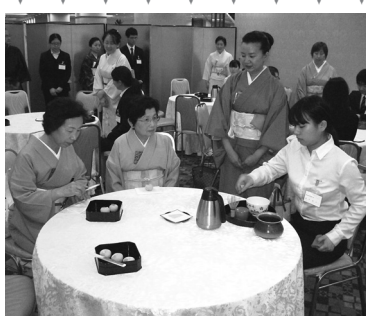


(田村なつみ)

食博に一度は行ってみたいと思っていたのですが、まさか初めての食博がブラス側のお手伝いになるとは夢にも思いませんでした。食博とはどのような感じなのかと楽しみで、お手伝いが終わってから少し見て回ろうと前日まで考えていました。ところが当日は着慣れない着物と草履、お点前をする順番が回ってくるかもしれないという焦り、予想以上のお客さんの人数で、お手伝いが終わる頃には体力、気力共に尽きていました。帰路ではお菓子とお茶を美味しそうに召し上がるお客さんを思い出し、やりきった感が胸いっぱいになり嬉しかったです。とても良い経験になりました。

ブロック研修会

アゴラ堺
六月二十二〜二十三日



私は、今回初めてブロック研修会に参加しました。勝手が解らないまま一日目のお呈茶や二日目の実技指導に参加し、盛り沢山の二日間でした。お呈茶は、先生方のご協力を賜り大学茶道部とのコラボレーションとなりました。益略点前をする大学生、後見を務める青年部員と六〜七名のお客様が一つの円卓を囲むスタイルでした。

(稲葉 基子)

大学生の皆さんは始める前とても緊張されていました。お客様の前では堂々と茶を点てられました。その初々しさも交じる姿はほほ笑ましくもあり、お客様に好評でした。私はお運びをしながら「茶道を始めた時は誰もがあのようだったのだろうな」と感じました。実技指導では、自身が指導を受けた濃茶席もさることながら、席中の流れの合間に業跡先生がご指摘下さる手つきや姿勢の意味や、割稽古が印象深く残りました。普段のお稽古でも同じことを教わっているもの、どうしても点前の流れに意識が向きがちですが、研修後はとりわけ留意するよう心がけています。今振り返れば、研修会で一番学んだことは、「かえるもとのその一」だったと思います。貴重な機会をありがとうございました。

学生茶会

玉秀庵
七月二十一日



(富田八知代)

七月二十一日学生茶会に参加させて頂いたとき、とても勉強になりました。約十年前の学生時代に私は本席を担当させて頂いたので学生さん達を見てみると「ああ、私もお点前のときは緊張したな」など思い出すことが、たくさんありました。まさか青年部として同じ本席を学生さん達と一緒にやることになるとは思っていませんでした。また学生茶会に携わることができ嬉しかったです。今回も学ぶことが沢山ありましたので次のお茶会に生かせるよう今後も頑張っていきたいと思えます。

ご卒業

おめでとつございます

石井 智子さん
岡田 智子さん
西川 美香さん
西崎 玲子さん

(杉本 莉紗)

青年部に入って初めて参加させて頂いた学生茶会でした。初めての青年部にドキドキしながらも自分の母校の中学生たちが頑張っている姿をみてわたしも頑張ろうと思えました、参加させてもらうなら楽しもう!!と思いつ分にできることを積極的にお菓子盛やお茶出しなどをし、いつもはあまりしていないお菓子盛もお客様に出したときにきれいに見えるかを考えたり、片付けのときにも道具の扱い方などを教えていただいたり、とても楽しくかつ勉強になりました。

青泉

題字は鵬雲斎大宗匠筆

発行所

淡交会 堺支部

堺青年部

伊賀市玉瀧 2624

戸上 佳世子 方

ご挨拶

部長 戸上佳世子
(旧姓 芦田)



新青年部がスタートして一年。皆様にとって、どの

平成 25・26 年度堺青年部テーマ

初心に戻って お茶力UP!

ような一年でございましたでしょうか? 『大燈国師遺戒』の一節には「光陰箭の如し。謹んで雑用心すると莫れ。」とございます。雑用心することはかりのこの一年でございましたが、私にとって大きな変化の年が、ようやく無事に終えようとしております。

新入会員歓迎茶会
六月二十一・二十九日 南游庵
初総会以降も、嬉しいことに新入会員さんを十三名お迎えすることになりましたので、六月二十一日と二十九日に歓迎茶会を催しました。

二十一日は、新入会員さんと共にお席に入らせていただいたのですが、早くから準備していただいた点心がとてもおいしく、最初は全体的に緊張感があつた場の雰囲気次第に和やかになり、お茶席も楽しんでいただくことができました。

一緒に楽しんでくださるお客様がいらっしゃってこそ、のお茶です。御挨拶のたびに申し上げておりますが、私にとりまして青年部は、同じ心を持った茶友と出会える大切な場です。これから堺青年部がそのような場となるよう、来年も精一杯努めて参りたいと存じます。どうぞ新しい年も堺青年部をお導きくださいますよう、心よりお願い申し上げます。

敗してしまい、反省することや勉強になったことが多々ありましたが、おもてなしをする楽しさを存分に感じることができました。新しくお迎えすることができた十三名の皆様と、これから行事で一緒にできることが嬉しいです。そして、今後入会される方々を温かい雰囲気でお迎えすることができるよう心がけたいと思います。

皆様、今後ともどうぞよろしくお願い致します。 岩井 利佳子

茶約削り
九月一日 堺市総合福祉会館
両音と共に始まった九月一日。堺市福祉会館にて第一委員会担当行事の「茶約削り」が開催されました。足元が悪い中、沢山の方が来てくださってありがとうございます。

皆様、茶約削りはいかがでしたか? 初めて体験された方、二回目三回目の方、素敵なMY茶約は出来上がりましたでしょうか? 私は、今年堺青年部に入会させていただきました。一つ一つのことが私にとって初体験です。右も左もわからない私に丁寧にご指導

ただき、徐々に恰好の良い茶約に変身。その後は、自分の子を撫でるように(今は大学生で子どもはいませんが・笑)削っていきました。

今回の茶約削りで大きな発見がありました。茶約に對するこだわりが出てきたことです。より薄くてくびれがある茶約がいいなどそんなことを考えて楽しませていただきました。

もう一つは、竹は素直だなどと思えました。自分の気持ちに反映されるので勝手に魅了されていきました。そして、呈茶も美味しかったとの言葉をお聞きいただいたので一安心しています。

普段生活している上でこんな経験は出来ないのです、この機会を与えてくれた皆様に感謝しています。未熟者ですが、これからもよろしくお願い致します。

吉川 亜樹

祝 ご卒業
寺岡 昌平 さん
宮本 静保 さん
いろいろお世話になりありがとうございました。

9 (14)

堺〇結び茶会

七月七日
於 伸庵・堺市博物館

大仙公園「伸庵」にて「堺〇結び茶会」を開催致しました。二十年ぶりに二つの青年部が一つになり、新生「堺青年部」として初めての「大寄せ茶会」です。とてもよいお天気に恵まれ、多くのお客様をお迎えして、新しいスタートを切ることができました。

本席

伸庵の本席、副席、博物館の点心席とそれぞれ私達なりに趣向を凝らした三席で、私は本席を担当させていただきました。大寄せでは久しぶりの本席担当。お点前はもちろん、お運びにも緊張しておりましたが、皆で支え、励ましあいながらお客様をおもてなしできた事が、また一つとても良い経験になりました。

本席は「円意棚」を使わせていただき、まあいい円(縁)を青年部の輪(和)



副席

七月七日ということで、七夕の趣向で副席を準備させていただきました。

床は南宗寺 田島碩應老師による「竹風」の短冊を笹に吊るして飾り、古い織機の糸巻きを使った手作りの結果で七夕らしいお席に致しました。そして、暑い中お越しいただいたお客様に少涼しく感じていただくとうと、皆で色々とアイデアを出し合いました。



色々とご指導下さいました先生方と、お運びいただきましたお客様へ感謝申し上げます。ありがとうございました。

山口 純子

受付・案内

今回のお茶会では、堺市博物館を受付・待合に使わせていただけることになりました。ちょうど、博物館では郷土の芸術家で、せんとかんらの作者である藪内佐斗志さんの「やまとちから」なる展覧会の最終日。待合で待つ間に、展覧会もご覧いただくことができました。



水の風炉で冷茶をお出ししたり、浴衣でお運びしたり、見た目も涼しげな菓子「琥珀」を皆で手作りしたりした結果、お客様は水の風炉に驚いたり、感心したりと大変喜んでいただけましたように感じました。

不慣れなこともありましたが、何よりも私たち自身が楽しく呈茶できたことが、

そんな好条件ながら、お茶席と受付・待合が離れているため、リーダーを中心にお客様をスムーズに誘導するシミュレーションを何度も行いました。うまくいったと思っても、不都合がい



村瀬 幸子

お客様にも楽しんでいただくことにつながったのではないかと思います。

服部 倫子

点心席

私は点心席を担当いたしました。テーブルのセンターに堺の物産の手拭いを敷きました。

手拭いは堺の物産品だったのね！というお言葉をいただきました。



このお茶会に来てくれた友人が、あのお席のあれはどうなっているの？と興味を持って聞いてくれるなど、お客様にも楽しんでいただけたようで、うれしく思っています。

皆様には、本当に暑い中お越しいただき感謝いたしております。私自身もっと精進してまいりたいと思えました。

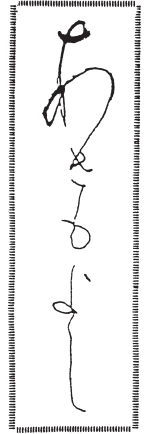
西岡 昌美

平成二十五年 年間行事

- 一月二十六日(日) 新入会員歓迎茶会 於：南游菴
- 二月十日(日) 初総会 於：堺市総合福祉会館
- 六月九日(日) 金平糖づくり体験 於：コンペイトウ ミュージアム
- 六月二十一日(金)・二十九日(土) 新入会員歓迎茶会 於：南游菴
- 七月七日(日) 堺〇結び茶会 於：伸庵・堺市博物館
- 九月一日(日) 茶約削り 於：堺市総合福祉会館
- 十月十九日(土)・二十日(日) 堺まつり 利休のふるさと堺 大茶会 於：南宗寺境内 海会寺
- 十一月二十四日(日) 料理講座・納会 於：サンスクエア堺

源 思 水 飲

～ 水を飲む者は、その源に思いを致せ～



発行所
淡交会 和歌山支部
和歌山青年部
和歌山市出島 103-3
大城 規史 方

ご挨拶
部長 大城 規史



この度、次年度も、近畿第二ブロック和歌山青年部部長を仰せつかることになりました大城規史でございます。ご宗家、総本部、ブロック七支部の親先生、七青年部の皆様方のおかげを持ちまして、茶道経験がまだまだ初心者の方が一年、無事に過ごすことが出来ました。本当に有難うございました。私ども和歌山青年部は、「飲水思源」をスローガンに掲げ、「飲水思源」の意味である「水」を飲む者は、その源に思いを致せ」の「水」を「お茶」に置き換え、お家元様の事、お茶を作ってくれている方々の事を想いながら一年間、和歌山青年部一丸となって努めてま

いりました。引き続き「飲水思源」をスローガンに掲げ、今年度新たに入会された新入会員を含めた和歌山青年部一同、全員で茶道を邁進してまいります。さらには、次年度は親先生方のお力もお借りして、学生の会員拡大に力を入れ、お茶の魅力を最大限に伝え、会員拡大に繋げて運営を行っていく所存であります。最後になりましたが、ご宗家の皆様、総本部の皆様、親先生をはじめ諸先輩方の皆様方には尚一層のご指導、ご鞭撻を賜ります様よろしくお願い申し上げます。

初茶会
一月二十日 温山荘



初茶会の薄茶席は毎年青年部が担当させていただいております。新しい体制になって初めてのお茶会です。また私も和歌山青年部に移行し、皆様と一緒するのが初めてでした。皆が新たな気持ちでお茶会が始まりました。

この度は茶箱点前で皆様をお招き致しました。羽子板の菓子器に羽根の干菓子でお正月らしく、そして福引きをつけました。そのような趣向に、お客様には大変喜んでいただき、和やかなお席になりました。私達も、喜んでいただけるととてもうれしい気持ちになりました。ありがとうございます。



栗山 友里

観梅茶会
二月十七日
紀州田辺梅林

田辺市が主催して、毎年開かれている紀州石神田辺梅林祭り。今年は何と記念すべき五十周年を迎えたそうです。大正琴演奏、お餅まき、梅ジュース手作り体験、ゆるキャラ撮影会：などなど、様々なイベントが催され、多くの観光客でにぎわいます。私たちは、それら数あるイベントのひとつとして行われる野点の茶会のお手伝いをさせていただきます。

今年の二月は暖かい日が続いたおかげで、梅もちょうど見頃を迎えており、当日は絶好のお花見日和という風情となりました。梅林を散策した後で、お茶席に立ち寄られた方々に一服差し上げると、皆さまほっと和んだ様子で、お話に花を咲かせておられました。梅を愛でながら、お客様と一碗を通して和やかな時間を共有することができ、一足先に春を感じることができたひとときでした。

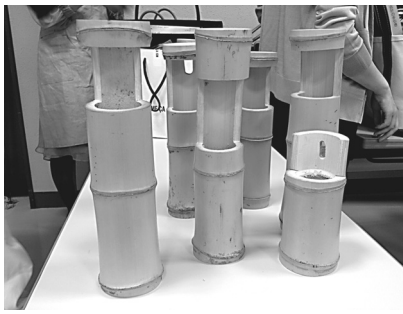
もの作り体験

五月十九日
河北コミュニティセンター

青年部に入会して間もない5月、ものづくり体験に参加させていただきました。奈良から久保先生にお越しいただき、お茶杓と花入れを作ることに。

まず先生がお手本で茶笥を作って見せてくださいました。強風にもなぎ倒されない強い竹が、人の手とナイフだけで細く美しく整えられ、またしなやかに曲がっていく様を見せていただき、その職人技には思わず感嘆の声があげられました。

茶杓作りは自分のセンスが出るので冷や汗をかきつつも、皆さんと切磋琢磨しながら世界中で一つしかないオリジナルの茶杓ができあがりました。今まで以上に



れからのお稽古の励みになり嬉しくなりました。

茶道具の技術や伝統を守り続けるのは容易いことではありませんが、青年部の活動を通して、多くの人ととって茶道がより身近な存在になり発展していけることを願います。

貴重な体験ができ、沢山のご指導を頂きました久保先生には心から感謝いたします。
大中優里子



新入会員歓迎茶会

八月三十一日
カフェ・リエール



新入会員を歓迎するとともに、会員同士の親睦を深める目的で、できるだけ気軽に皆様に楽しんでいただけたらというと考え、会員の皆様のお力を借りながら今回のお茶会の企画・運営を担当させていただきました。

会場は、第二代農林大臣岡崎邦輔の旧別荘で、邦輔の祖父が名付けたとしても知られている「雲山萬化荘」をリノベーションしたクラシカルな雰囲気のカフェ、カフェ・リエールさんをお借りしました。低めのテーブルで盆立点前を行い、テーブルを囲むように、出席した新入会員さんに優先的に前の方に座ってもらい、点前をよく見てもらえるようにしました。春のもの作り体験で、部長自ら制作した茶杓（銘は今年の和歌山青年部のテーマでもある「飲

水思源）、棗は「紅房」、主茶碗に「とんぼ」、替茶碗に「岸」、盆は千歳盆、短冊は「白雲抱幽石」、お菓子は「紅葉舟」（鶴屋忠彦製）を使わせていただきました。



会員だけの気軽な茶会です。浴衣で参加していただきましたが、クラシカルな店内の雰囲気と浴衣がともマッチしていたように思います。略式での気軽な茶会にしたことで、茶会を初めて体験する新入会員にも好評で、どこか堅苦し

く難しそうなイメージを抱かれがちな茶道に対して親しみやすさと楽しさを感じてもらおうことができました。はないかと思えます。

茶会後に行った懇親会では、さらに会員同士の交流もでき、新入会員さんと和歌山青年部の和やかな雰囲気を知っていただき、次の行事に参加してみようかな、と思っただけでしたら幸いです。

高瀬麻子

チャリティー 呈茶

十一月二日、三日
黒江漆器祭り会場

海南市黒江の紀州漆器祭り会場で東日本震災復興支援のチャリティー呈茶をさせていただきました。初日はお天気に恵まれたのですが、二日目は開始前に大雨が降りました。しかし、皆さんの熱気と願いが通じたのか開始前に雨はあがり、ほっとしました。

紀州の漆器は歴史が古く、徳川の時代には紀州徳川家に保護されていたそうです。盆や椀、屏風など美しいものが沢山あり、私たちも眼福にあずかることができました。

漆器を見に来られたお客様の中には、お茶にご縁のある方もいらっしゃり、「懐かしいわ」などの声も聞かれ、皆さんそれぞれにお茶やお菓子を楽しまれていらっしゃった様子でした。

二日間で約五百名のお客様が来て下さり、感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

大城戸友美



平成二十五年度行事

初茶会 二月二十日(日) 温山荘

総会 二月三日(日) 児童女性会館

近畿第二ブロック 協議会 二月十一日(月) 太閤園

観梅茶会 一月十七日 紀州田辺梅林

茶杓・花入れ作り 五月十九日(日) 河北コミュニティセンター

近畿第二ブロック 研修会 六月二十二日(土) ホテルアゴラ リージェンシー堺

新入会員歓迎茶会 八月三十一日(土) カフェ・リエール

チャリティー呈茶 十一月二日(土) 十一月三日(日) 黒江漆器祭り会場

全体茶会 十一月十七日(日) 温山荘

平成二十六年度行事予定

初茶会 一月十九日

わくわく茶会

観梅茶会 二月十六日

バスツアー 呈茶

南紀

発行所
淡交会 南紀支部
南紀青年部
三重県熊野市新鹿町 811-3
山口 優子 方

テーマ： 新 知

目標： たくさんの経験を積み、
色々なことを吸収できるように…

ご挨拶

部長

山口 優子



おかげさまをもちまして、
一年間部長を務めさせて頂
きました。
多くの方々のご協力の賜
物と、心より感謝しており
ます。
この一年は、何をどうす
れば良いのか全く分からず、
皆さまに、ご迷惑をかけつ
ばなしの一年でした。
部長を受け持つ前までは、
南紀青年部の中身など、ほ
とんど考える事なく、ただ
楽しくやってまいりました
が、受け持ってみて、他の
青年部の部長様方の意見な
ど聞く機会もあり、みなさ

んが青年部についてとても
真摯に考えているという事
がわかりました。ただ自分
が楽しければ良いというだ
けでは駄目なんだと気づか
されました。
少人数だからこそ出来る、
自分たちの工夫を探究し、
それを実践に移せる青年部
にならないければならない
と思いました。

社中の枠を超えて学ぶこ
とが出来ることが、青年部で
あるという事を、より多く
の方に知って頂けるように、
青年部に注目して頂けるよ
うな、自分達のパフォーマンスを、楽しみながら実践
し、伝えたいと思っております。
と「言うは易し、行
うが難し」で、なかなか難
しい事ではありますが、皆
さまのお力をお借りしなが
ら、今年も一年、頑張りた
いと思います。



今年もたくさんのご迷惑
をおかけすると思えます
が、愛想を尽かさず、ご指
導、ご鞭撻のほど、よろし
くお願いいたします。

西村記念館での 呈茶

西村記念館での呈茶、と
いうことですが、本来は
(和歌山県)新宮市商店街
活性化イベントのひとつの
ブースとして毎年行ってい
る呈茶です。



西村記念館というのは、
新宮市出身の住宅作家、西
村伊作が建築した建物です。
一九一四年に建てられたも
のですが、とてもモダンで、
趣のある建物です。伊作と
親交の深かった与謝野鉄幹
や晶子などの社交場でも
あったようです。

今年、新宮鉄道が本開
業して一〇〇年目を迎える
ということもあり、そのイ
ベントと共催し、いつもよ
り大がかりなイベントになっ
ていました。大正時代の洋
風の衣装を着て街を練り歩
くイベントもあったようで、
時代衣装に身をまわられた

方たちが、お茶を飲みに来
てくれていました。



西村伊作が記念館を建築
したのも、ちょうどこの頃
だったのでしよう。

さて、このイベントで
お菓子、菓子処を自営し
ている青年部会員が作るお
菓子です。
「さくら」といいます。
ピンクのスポンジに、さく
ら餡が挟まれているもので
す。スポンジには豆乳が入っ
ていて、とにかくおいしい
のです。

一〇〇年前、この建物で
西村伊作はおいしいお菓子
や食べ物を食べながら、日
本の現状、未来を語ったの
でしょうか。
私たちはこの日、ときど
き吹いてくる、強風におお
られながら、呈茶をしまし
た。

古田 希美

新会員の皆様

平成二十五年
寺前 淑湖さん
山門 美江さん
平成二十六年
本間 博子さん
よろしく願います。

本間さんには、すでにバ
リバリお手伝いしてもらっ
ています。



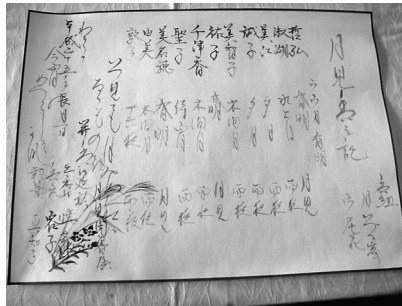
新入会員 募集中!



月見聞香に 参加して

九月一日(日)に聞香勉強会へ参加しました。

講師は公益財団法人お香の会の三井正昭様と御家流師範の堀井曉蓉様でした。三井先生の講演では香道の歴史や日本の香の文化について、色々教えていただきました。また、講演会の後には御家流の皆様にご教えていただきながら「月見聞香」を体験させていただきました。七事式の且座のお稽古では、御香を焚かせて頂いたことはありますが香道は初めての体験でした。五十名近くの参加者を四グループに分けて聞香をいたしました。先生が「難しくしています。」とおっしゃった通り、青年部の参加者は全員外れてしまいました。それぞれのグループで最高得点者の方には記録が贈られました。



茶道、華道、香道と日本の三大芸道と言われる香道の一端を勉強する機会に恵まれ、有意義な一日を終える事ができました。

八代 かおり



香木(伽羅)



あげいん 熊野詣

世界遺産である熊野三山の一つ、熊野那智大社で毎年開催される「あげいん熊野詣」に今年も参加させて頂き、参拝者の方々に野点のサービスを行いました。一昨年は、紀伊水害の影響で中止となり二年ぶりの開催です。今なお、水害の

大きな爪あとが残る中、200人以上の参加者が時代衣装に身をつつみ、熊野古道約2.5キロメートルを歩いて参拝に來られます。



あいにくの大雨に見舞われ、途中からの参列だったようですが、ずぶ濡れの中大勢の方が野点コーナーに來てくれました。お茶をお渡しする時に触れる手の冷たさに驚きました。「あたたまる」「ホッとしました」「美味しいお茶とお菓子で疲れがとれました」ととても喜んで下さいました。

雄大な大自然の中、凛とした空気を胸いっぱい吸い込むと、心も体も浄化されるようです。日常の煩わしさを忘れる一瞬です。今年はお天気に恵まれますように： 長田 美保

佐藤春夫 筆塚協賛茶会

十一月三日 文化の日に新宮市出身の文豪佐藤春夫先生を偲んで、市民会館前にある「筆塚」において「筆供養」が営まれます。参列者の方々の筆供養の後お茶とお菓子が振舞われました。



立岡 聡美さん
今年をもちまして退会されます。
長い間、きのくに青年部改め南紀青年部を支えて下さいました。行動力・統率力に優れ、人脈も豊富な方で、少人数の青年部の為に力を尽くして下さいました。

本当にありがとうございます。お疲れ様でした。これからの益々のご活躍をお祈り申し上げます。

平成二十五年度 行事

- 一月二十日 【新年総会 昼食懇親会】 新宮
- 三月二日 【春よ来い!】 西村記念館呈茶 新宮市商店街祭
- 九月一日 【勉強会 お月見 聞香】 南紀勝浦 休暇村
- 九月二十一日・二十二日 【近畿第二ブロック チャリティ茶会】 生國魂神社内玉秀庵
- 十月二十七日 【あげいん熊野詣 野点】 熊野那智大社
- 十一月三日 【佐藤春夫筆塚協賛茶会】 新宮市市民会館
- 十二月 【納会】 未定

■カタログ産星 ■地方発送承ります。
http://www.shunsho.co.jp/

創業四百五拾年
お抹茶の店

上林春松本店
TEL 0120-2338866
FAX 0120-2335334

京都府宇治市宇治
販売店 直営小売店 宇治通り上林記念館横
京都高麗屋 下 錦光栄光場
JR京都伊勢丹地下 錦光栄光場
向玉浦和伊勢丹地下 錦光栄光場
石川金沢約5丁守地 一 錦光栄光場

「お詰めは」「かんばやし」
坐忘齋宗匠御好
お濃茶 嘉辰の昔
お薄茶 五雲の白
お濃茶 喜雲の昔
お薄茶 瑞雲の白
お濃茶 慶知の昔
お薄茶 喜雲の昔
お濃茶 松雲の昔
お薄茶 松雲の白

新古茶道具

梅園松籟居

〒569-0085 高槻市南松原町五十一
電話 (07)六七五〇九四一
FAX (07)六七二九六一八

平成26年 茶道手帳 毎年好評

好評発売中!

定価800円(税込)

送料(1~2部)=210円 ※3冊以上のご購入で送料サービス

淡交社 〒603-8588 京都市北区堀川通鞍馬口上ル
TEL075(432)5151 FAX075(432)5152
http://www.tankosha.co.jp http://www.rakuten.co.jp/tankosha

お茶十菱 茶道具

http://www.rakuten.co.jp/jubishi/

〒578-0983 東大阪市吉田下島15番27号
TEL 072-966-2119 FAX 072-966-9808

坐忘齋御家元御好

極上御濃茶 松花の昔
極上御薄茶 清浄の白
極上御濃茶 慶知の昔
極上御濃茶 松雲の昔
極上御薄茶 喜雲の昔
極上御薄茶 瑞雲の白
極上御薄茶 松雲の白

坐忘齋宗匠御好
濃茶 吉祥の昔
薄茶 松吟の白

坐忘齋宗匠御好

宇治 小山園
全国並びに関西茶品評会第一位
自園茶農林水産大臣賞29回受賞

京都府宇治市小倉町寺内86
お問合せ0774-00009
西院 中京区西院通御池下ル
電話(075)2230009
茶房(元龍)水曜休 経営業
伊勢店 ジンギール京都伊勢町B1
取壊店 全国有名茶店・茶道具店

www.marukyu-koyamaen.co.jp

茶道具商 西田龍善堂

〒542-0085 大阪市中央区心斎橋筋2-2-22 TEL 06(6211)3210

茶舗 吉川天宸洞

〒410-0623 大阪市中央区上本町西一丁目13-1
TEL (06) 676-1412-13

坐忘齋宗匠御好
濃茶 吉祥の昔
薄茶 松吟の白

和親棚 坐忘齋家元好み

一九〇,〇〇〇円 (消費税込・送料別途)

お問い合わせ先 〒602-0006 京都市上京区小川通寺之内上る2丁目禅昌院町648-1
株式会社 ミリエーム TEL (075) 451-5111 FAX (075) 451-7484

茶道具・華道具・美術工芸・記念品

株式会社 小森商店

直販部：堺市堺区熊野町東3丁目2-26 〒590-0946
TEL.(072) 233-3530
FAX.(072) 221-6752

Building Service & Maintenance

株式会社 榮光社

代表取締役社長 澤村剛士 KOJI SAWAMURA

〒530-0023 大阪市北区黒崎町1番2号
TEL 06-6373-2700(代表) FAX 06-6373-3182
http://www.eikosya.co.jp/

HARMONY & SINCERITY SINCE 1902

nakatani

中谷運輸株式会社

大阪市港区海岸通1-5-22 〒552-0022
Tel.06-6572-5021(代) Fax.06-6574-1023
http://www.nakatani-grp.com

一 阪本の赤まむし総本舗 一

株式会社 阪本漢法製薬

大阪市北区曾根崎2丁目7番4号
http://www.sakampow.com

昭和プラスト工業株式会社

SHOWABLAST

〒547-0002 大阪市平野区加美東2-3-30
TEL : 06-6792-5816 FAX : 06-6794-9221
E-mail : info@showablast.com
URL : http://www.showablast.com

廣田証券

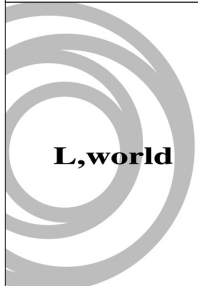
HIROTA SECURITIES



小ロットから大量印刷まで

初田印刷株式会社

和歌山市吹上五丁目4番40号
電話 (和歌山073) 423-1929番
FAX 428-3001番
E-mail: hatsuta-insatsu@pop.cypress.ne.jp



L,world

www.muse-osaka.com
muse-osaka@muse-osaka.com



想いを
カタチに

MATSUMOTO PRINTING CO.,LTD.

松本印刷株式会社

代表取締役社長 松本 浩一
〒540-0005 大阪市中央区上町1丁目15-36
http://www.matsumoto-printing.co.jp/



東亜産業株式会社総代理店
清水工業株式会社特約店

株式会社 白井商店

〒534-0025 大阪市都島区片町1丁目1番30号
電話 06(6351)2105・3339番
FAX 06(6352)8611

荘厳な式典から
心のアフター
サービスまで

社葬 創業267年の長い歴史のなかで培ってきた信頼と実績で、業界に先駆けて新たな提案をご提供し、皆様にご満足いただけるよう心をこめてお手伝いいたします。
ホテル葬
お別れの会 他社と比べてみてください。お見積り・ご相談(無料)随時受付中!

お申し込み・ご相談・資料請求は ☎0120-06-1142 年中無休 24時間

株式会社 阿波弥

awaya 本社 大阪市西区新町1丁目13番15号
http://www.awaya-ceremony.jp/ 株式会社 阿波弥 代表取締役 熊田 昭夫

夢と感動を!

立志館ゼミナール

立志館ゼミナールは、南大阪を中心に小中学部26校舎、中学入試部2校舎、高校部1校舎を展開している地域密着型の学習塾です。

「わかるまで教える」という指導方針のもと子どもたちを幅のある個性豊かな人間に育成しています。



- | | |
|--|---|
| 小中学部
対象: 小3~中3 | 泉北校
TEL 072-292-6363 |
| 深井校 高石校
光明池校 狭山校
三国丘校 泉大津校
楠花台校 上野芝校
城山台校 初芝校
宮山台校 浜寺校 帝塚山校 | 和泉校 下松校
和泉中央校 岸和田校
天王寺校 貝塚校
大小路校 香木校
金剛東校
北野田校
新金岡校 |
| 中学入試部
対象: 小2~小6 | 三国丘本部校
橋本部校
TEL 072-292-0505 |
| 高校部
対象: 高1~高3 | 三国丘本部校
TEL 072-240-8855 |

●●● 弁護士法人 栄光
●●● 栄光綜合法律事務所

社員 弁護士 嶋津 裕介

〒530-0047 大阪市北区西天満5丁目1番9号 新日本曾根崎ビル4階
Tel:06-6365-1251 Fax:06-6365-1252 E-mail:shimazu@eiko.gr.jp

http://www.eiko.gr.jp メールマガジン配信中「ビジネス法務最前線！」

自動車販売・新車・板金・修理
株式会社 **大城商店**

シーズファクトリー

〒640-8306 和歌山県和歌山市出島103-3

TEL073-476-4112

おおかわ 法律事務所

弁護士 大川 伸郎

海苔は、日本の伝統美です。



株式会社 河幸海苔店

本社 大阪市浪速区日本橋東2-2-4
電話:06(6643)0565~7番
岡山営業所 岡山市南区万倍76-1
電話:086(243)4149番
http://www.kawako.co.jp

パーツの未来をつくる

ハメ・ボタン・リベット等のファスニング製品の製造販売



カネエム工業株式会社

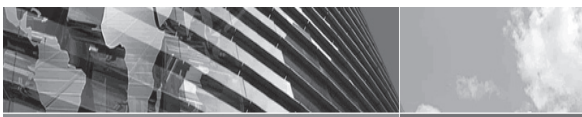
KANE-M 代表取締役社長 島田 真輔

〒581-0813
大阪府八尾市泉町1丁目93番地 Tel 072-999-1231 Fax 072-998-7744
http://www.kanem.com



大日本倉庫株式会社

DAINIPPON LOGISTICS CORPORATION



〒581-0085 大阪府八尾市安中町4丁目8番18号
電話:072-991-1312 FAX:072-994-2417

KOALA SOAP

オーガニックの国「オーストラリア」から
こだわりの自然派石鹸やバスグッズをお届け!

コアラソープ

検索

http://www.rakuten.co.jp/organicaustralia/

株式会社 天馬工務店

TEL 06-6939-4882
FAX 06-6939-4448



空調設備工事 ・ 衛生設備工事

株式会社 **TSUN²**
ツン ツン

大阪本社
〒599-8248 堺市中区深井畑山町150-19
TEL (072)281-7720
FAX (072)281-7731

東京営業所
〒104-0045 東京都中央区築地1-2-1
レジデンスIA銀座イースト310
TEL (03)6677-1914 FAX (03)6677-1914



ビル・マンションの清掃 ネズミ・衛生害虫・ハトの駆除
貯水槽の清掃

株式会社日本衛生公社

540-0004 大阪市中央区玉造2-3-17アルマビル 4F
TEL 06-6945-5866 FAX 06-6945-5867
<http://www.eisei-kousya.jp>



1945年創業
鋼材・重量物の専門輸送

西日鋼運輸株式会社

本 社：大阪市住之江区平林北2-2-16 電 話：06-4702-1600
<http://www.nishinikko.co.jp>



HAGOROMO

株式会社 羽 衣 組
〒663-8184 西宮市鳴尾町1丁目1番5号
TEL0798-41-8441 FAX0798-41-8515

窓・ドア・防犯・防音・建築のことなら！

阪南産業株式会社

代表取締役社長 神藤 佳浩
Yoshihiro Shinto

本社 〒596-0801 大阪府岸和田市箕土路町 2-12-40
TEL 072-441-8666 (代表) FAX 072-441-8667

Bros.

structure design

〒530-0036 大阪市北区与力町1-5 与力町パークビル702

一点一点にこころを込めて。

Thank you for Cleaning



<http://www.franceya.co.jp/>



電話 堺 (241) 4593 番



FUTURE INFINITY CORPORATION

株式会社 フューチャーインフィニティ

大阪本社 〒532-0012 大阪市淀川区木川東4丁目16-20
TEL : 06-6390-4501 FAX : 06-6390-4500

東京支社 〒105-0012 東京都港区芝大門1丁目12-16 (住友芝大門ビル2号館)
TEL : 03-3578-6901 FAX : 03-3578-6905

茶道具 やまこう

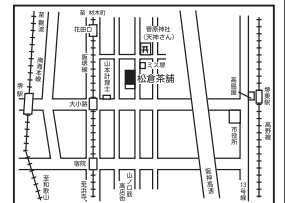
吹田市豊津町1-30 江坂ビル5F(1Fりそな銀行)
TEL 06-6386-6706
地下鉄御堂筋線 江坂駅5番出口向い
<http://www.yamakou.jp/>

文政元年創業 茶と茶道具の店

松倉茶舗

本店

〒590-0946 堺市堺区熊野町東1丁目2番22号
Tel. 072(238)6188 Fax. 072(222)2728
E-mail : matukura@mbl.kisweb.ne.jp



和随一 和田八

〒553-0003 大阪市福島区福島5丁目4番21号
TEL.06-6346-7701 FAX.06-6346-7702
フリーダイヤル 0120-888012 [受付時間 A.M.9:00~P.M.5:00]
ホームページアドレス <http://www.wadahachi.co.jp>

『京の老舗』

※お茶専門店「りゅうほうえん」

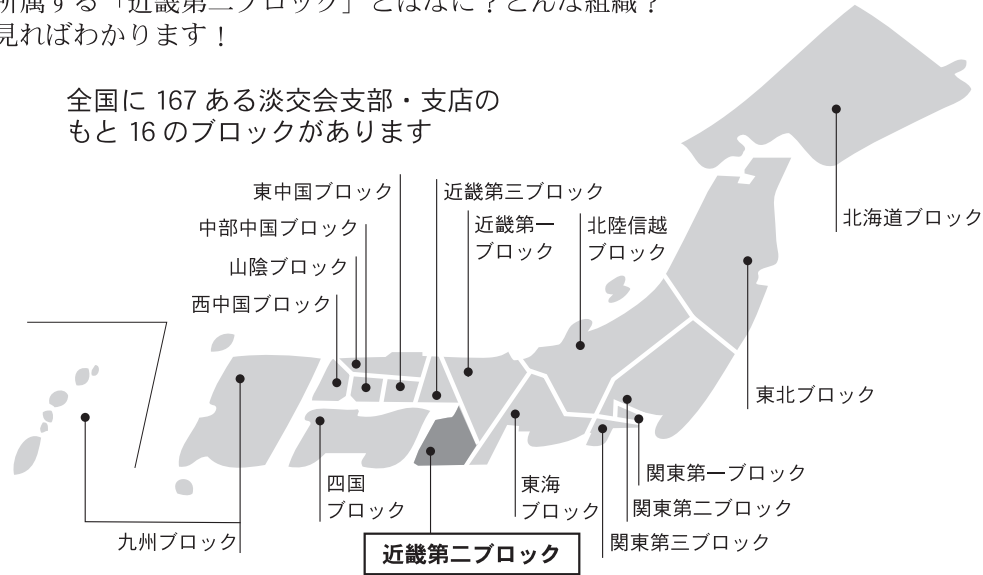


〒610-0255 京都府綴喜郡宇治田原町郷ノ口本町97番地
TEL 0774-88-2038 FAX 0774-88-5165

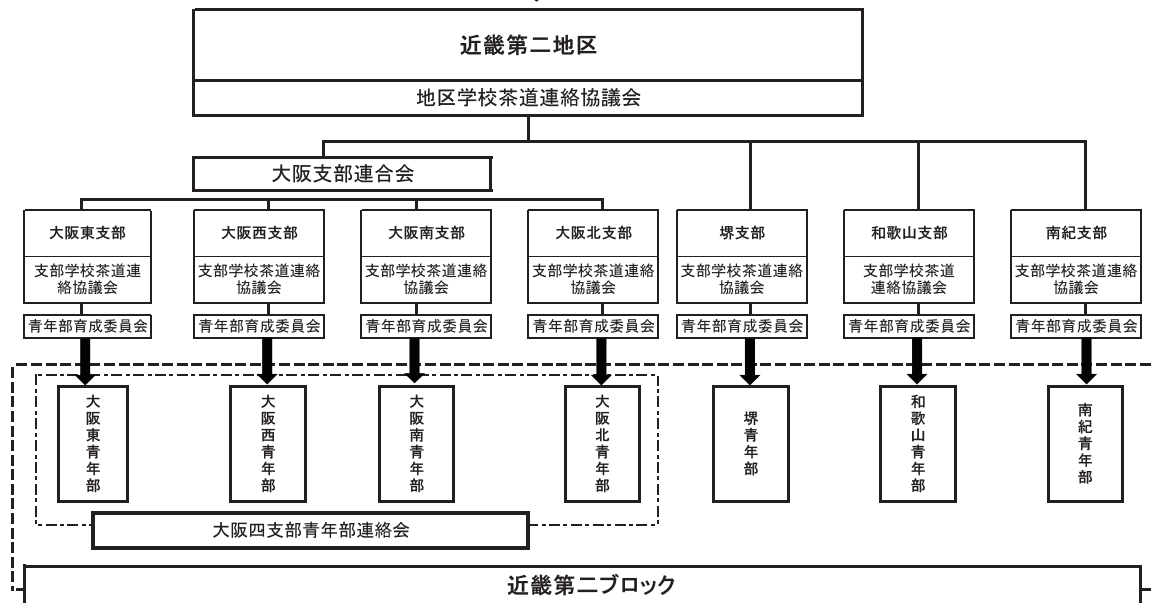
早くわかる
近畿第二ブロック！

私達が所属する「近畿第二ブロック」とはなに？どんな組織？
これを見ればわかります！

全国に167ある淡交会支部・支店の
もと16のブロックがあります



近畿第二ブロック内はこうなっています！



SHIOTANI GLASS **塩谷硝子株式会社**

本社 〒531-0071 大阪市北区中津4丁目4-14
TEL. (06) 6371-6331 FAX. (06) 6375-0876

富山工場 〒939-1315 富山県砺波市太田1889-4
TEL. (0763) 32-2211 FAX. (0763) 33-1831

世界初をカタチに。
あらゆる設計から製造まで世界初の提案

SUNPAC

株式会社 サンパック

〒564-0063 大阪府吹田市江坂町1-17-14 江坂吉川ビル4F
TEL: (06) 6369 - 5681 FAX: (06) 6369 - 5688
<http://www.sunpac.co.jp/>

新古茶道具商 **松井**

松井貴裕

TEL. 0736-36-2755

飯井克典

平成 26 年度 近畿第二ブロック役員名簿			
役職名	氏名	支部	
顧問	秋中山	大阪南	
	松池	大阪南	
顧問	廣小	大阪東	
	榎	大阪北	
相談役	吉西	大阪東	
	藤村	大阪西	
相談役	林伊	大阪南	
	中千	大阪北	
ブロック長	青山	和歌山	
	石塩	和歌山	
副ブロック長	山北	大阪東	
	川谷	大阪西	
幹事長	東村	大阪南	
	松野	大阪北	
副幹事長	松野	和歌山	
	津松	大阪東	
ブロック委員	戸山	大阪南	
	大城	大阪北	
研修委員長	酒佐	和歌山	
	藤	大阪南	
広報委員長	平	大阪北	
	金井	大阪東	
交流委員長	神	和歌山	
	神	大阪南	
監事	岡三	大阪東	
	菊池	大阪西	
研修委員	船本	大阪西	
	小泉	大阪南	
広報委員	山小	大阪北	
	松倉	大阪北	
広報委員	高小	大阪東	
	古山	大阪西	
広報委員	馬場	大阪南	
	島川	大阪北	
交流委員	竹本	大阪南	
	谷野	大阪北	
交流委員	大横	大阪東	
	西若	大阪西	
交流委員	山長	大阪南	
	松	大阪北	

ホームページ随時更新中!!

近畿第二ブロックの今がわかる!

<http://tkk-kinki2.org/index.html>

同風

機関紙命名 鵬雲斎大宗匠
題字 揮毫 納屋宗淡宗匠
発行所 茶道裏千家淡交会青年部
近畿第二ブロック
発行人 ブロック長 青山 総一郎

ブロックや、7青年部が日々どのような活動をしているのかなど、所属する青年部だけではなく、それ以外の様々な情報に接することができるのが、私達のブロックホームページです。随時更新しておりますので、ぜひご覧ください!

- ブロック行事**
ブロック主催の行事の告知、報告等を記載しています。
- 各青年部行事**
7青年部個別の行事の告知、報告等を記載しています。

最新情報
ホームページ内の情報更新、青年部の行事報告更新のご案内を、随時こちらに記載しています。

年間行事予定
近畿第二ブロック・所属7青年部の年間の行事予定を記載しています。

特集
過去の海外事業や交流事業の特集ページを記載しています。

ブログ
青年部個別のブログがあります。(注:パスワードが必要です)

プロ長ブログ
青山ブロック長がお茶に関わる日々のあれこれを綴っています。

LT報告
リーダーシップトレーナー 出向者が年6回にわたり宗家・総本部に出向、研修の報告、感想を綴っています。

その道に入らんとする心こそ我身ながらの師匠なりけれ

利休居士道歌

二、同風の発行を主に行っています。これからも様々な行事に取材のため、「広報」の腕章、ストラップを付けて委員会メンバーがお邪魔いたしますので、その際はご協力お願いいたします。新入会員や経験の浅い人々たちにも、青年部活動が理解できるように、分かりやすい記事を豊富な内容でお伝えできることを目指しています。

一、ホームページでは
掲載

ホームページへのアクセス方法

携帯スマホからは、QRコードでアクセス!
Google で、「近畿第二ブロック」もしくは「淡交会青年部」で検索!

近畿第二ブロック 検索

近畿第二ブロックHP